

4月定例山行（お花見山行）

4月4日（日）竜王山

参加者 24名

CL 白川 SL 川村、小寺  
村田、佐々木敏、藤本夕、幾久  
横地、三重成、三重典、清水  
入江、坂井、石倉、若木、鬼武  
八木幸、三浦、中島康、中島美  
円山、熊野、宮木一、松尾

コースタイム

JR西条駅 10：15→憩いの森 10：40→竜王山山頂 12：00～昼食～13：40→  
憩いの森 14：30→JR西条駅 15：15



○

桜の季節天候が長続きしない。前日の夜中から雨がふりだしたようです。朝5時ごろには雨が降っている。今日は中止せねばとおもっていたがタイムリミットの7時には小雨、テレビの天気予報は午後から晴れるとのこと、実施することで自宅を出る。

西条駅に24名がそろい、出発するころには雨は完全に上がっている。

憩いの森についた。あたりの桜は満開で見頃であった。登山道にはいると小鳥が鳴いていました。登るコースは、A、B、C、D、EのDコースで登りました。山頂は展望も良い。気温が低いので肌寒い。東屋のところで昼食にすることにしましたが、寒いといって場所を移動する人もいて二つに分かれての食事となった。食後、川村さんに作ってもらったお抹茶をいただいた。川村さん大変お世話になりました。

帰りにハーブ園によりましたが、時季がわるく花が咲いていませんでした。この山は全体が公園化されていて、良く整備されていました。山頂付近には二千本の桜があるということです。それが満開であったので良かったです。とにかく晴れてくれたのが良かった。

（記 白川哲雄）

○

竜王山に登ったのは初めて。桜を求めて山に行くのは、子供の時から45年ぶりくらいだ。

登るにつれ下から見上げていた桜がやがて視野いっぱいになり、頂上からは見下ろせる。何十本、いや百本は超える満開の桜のピンク色の樹海は圧巻である。桜は青い空に良く映える。歩いて登った者には、天気も桜の花も惜しみなくごほうびを与えてくれる。

山の上で本格的な「お茶」が楽しめたことも大きな驚きであった。会報や話などで知っていたが、あそこまで用意周到だとは。珍しいお菓子や心のこもったお茶を、深く味わいながら・感謝。おもてなしに感謝。

登山用のリュックには、沢山のヒモがついている。胸と胴回りのヒモは締めていたが、他は使う目的さえわからないまま。教えてもらってからは、ピタツとなじみ何倍も軽くなった。もっと早く教えてもらえればと強く思った程、それは快適だった。

（記 入江佳子）